



第37回乳牛ジュニアショウ



4月11日、町乳牛改良同士の会（山本雅樹会長）主催の第37回乳牛ジュニアショウがとよころ農業機械センターで行われ、月齢6か月から24か月未満までの未経産牛31頭が、6部門に分かれて、体格やその将来性を競い合いました。

飼い主の行き届いた手入れによりどの牛も見事で、審査にあたった本別町の酪農家幕内久高さんも審査に苦労されていました。各部門の上位2頭で競われた最高位および準最高位は次のとおりです。（敬称略）

- 【最高位】 プラスランド カデット プレスコット（加島拓弥）
- 【準最高位】 スミーデール デイストライ ドリー（Jリード）

NTTが「はるにれToyokoro」に寄付



4月12日、NTT東日本一北海道帯広支店の若月誠支店長らが地域密着型特別養護老人ホーム「はるにれToyokoro」を訪れ、施設備品購入費として18万6600円を寄付しました。

これは、同社の道内グループ会社の社員有志が組織する「どさんこギフト倶楽部」による募金に会社側が同額を支出し、道共同募金会を通じて福祉施設に寄付する「マッチングギフトプログラム」として実施されたものです。

山田理事長は、「寄付金はカラオケ機器の購入代金にあて、イベントや交流会に利用したいと思えます。歌やダンスが好きな方ばかりなので、大きな楽しみが一つできました」と感謝していました。

特養にトイレトペーパーを寄贈



4月10日、JA豊頃町女性部（鈴木慶子部長）が特別養護老人ホームとよころ荘にトイレトペーパーを寄贈しました。

鈴木部長と同副部長の永原いとさん、根本厚代さんの3名がとよころ荘を訪れ、入所者らが同席するなか、入所者代表に目録とトイレトペーパーを手渡しました。

これはJA十勝地区女性協議会が行っている環境問題取組事業の一環で、牛乳パックなどの紙パックの回収を行い、その収益でトイレトペーパーを購入し、地域の特別養護老人ホームに寄贈しているものです。この紙パック回収箱は農協資材店舗、スーパーアグリ茂岩店・豊頃店に設置されています。

特養「はるにれToyokoro」で見学会



4月8日、社会福祉法人豊頃愛生協会（山田久利理事長）が旧茂岩小学校グラウンド跡地に建設した地域密着型介護老人福祉施設「はるにれ Toyokoro」の正式オープン（23日）に先立ち一般見学会が行われました。

見学会には、10時から15時まで、およそ100人の町民が次々と訪れ、車椅子対応の洗面台やダンスを設置した「居室」、明るく開放的で家庭的な雰囲気ですぐに食事や団らんに利用される「共同生活室」などを見て回り、担当職員の丁寧な説明に皆さん熱心に耳を傾け、さまざまな質問をされていました。

また、見学会と同時に行われた入居者募集でもたくさんの方が熱心に相談されていました。

ランドセルカバーを寄贈



4月2日、豊頃ライオンズクラブの津久井精一会長が教育委員会を訪れ、今春、町内の小学校に入学する児童の交通安全対策として、ランドセルカバー30枚を寄贈されました。

例年、入学式を控えたこの時期に贈られており、菅原教育長は「毎年子どもや保護者の皆さんに交通安全をPRしています。なお一層の安全確保に努めます。ありがとうございます」と感謝していました。

ランドセルカバーは黄色のビニール製で、「こうつつあんぜん」と書かれており、遠くからでも目につきやすいデザインとなっています。

カバーは入学式で学校を通じて各児童に贈られました。

第17回豊頃コミセンまつり



4月8日、豊頃地域コミュニティセンターで、豊頃地域づくり協議会（今村憲司会長）主催の「豊頃地域コミセンまつり」が開催されました。平成8年から17回を重ねたこのイベントは、すっかり地域に定着し、多くの方々毎年楽しみにしています。

この日は、毎年恒例の「輪投げ大会」から始まり、町の出前講座「元気が1番！健康体操」では、小林秀子先生（TEAMボディファンクション主宰）の指導により、いすに座ったままできるストレッチ体操で、参加者も一緒になって軽い汗をかきました。また、民舞・カラオケなどの舞台発表も行われたほか、ビンゴゲームや餅まきも行われ、訪れた皆さんは楽しいひと時を過ごしました。

新しい口腔ケアマニュアルで研修



特別養護老人ホームとよころ荘では平成21年4月から口腔ケア委員会（委員長佐藤寛子）を組織し、豊頃町歯科診療所（所長：夏野伸一歯科医師）の協力のもと入所者の口腔ケアの取組みを行い、夏野所長が月1回、同ホームを訪れ介護職員に口腔ケア指導を実施しています。

同ホームでは既製の口腔ケアマニュアルを使用していましたが、指導している夏野所長が施設の入居者に合ったものと新しく独自のマニュアルを作成し、3月21日に行われた口腔ケア研修で介護職員らが新マニュアルで指導を受けました。

同委員会では「マニュアルは入居者の家族など興味のある方にも配付もできます」とのことです。

プレミアム付き特別商品券を販売



4月5日、町商工会、JA豊頃町総務部、役場大津支所の3か所で平成24年プレミアム付き特別商品券の販売が行われました。

この日は、65歳以上を対象にした予約分600セットの販売とあわせて一般向けの販売が行われ、商工会館2階では午前9時の販売開始前から約60人の町民が並び、2時間たらずで予定していた1,500セットを全て完売する盛況ぶりでした。

同商品券は、額面500円を24枚組み合わせた1セットを1万円で販売。使用期間は平成24年5月31日までとなっています。今後も6月、11月、12月と3回の販売が予定されており、今年度全体で7,000セットが販売される計画です。

▽はるにれは見ていた

議会だより

役場だより

▽はるにれは見ていた

議会だより

役場だより

